

3 まちづくりの方針

「第3次静岡市総合計画」と「静岡市都市計画マスタープラン」から、まちづくりの目標や目指すべき都市像を以下に整理します。

第3次静岡市総合計画 (H26 策定)

- ・まちづくりの目標：「世界に輝く静岡」の実現
- ・目指す都市像：「歴史文化のまち」の実現
「健康長寿のまち」の実現
- ・都市構造軸→

静岡市都市計画マスタープラン (H27 策定)

- ・都市計画の目標：多様な主体の参加による協働のまちづくり
にぎわいと魅力ある街なかづくり
交流と活力による発展するまちづくり
安全・安心・快適に暮らせるまちづくり
人と自然が共に生きるまちづくり
- ・目指す都市構造：集約連携型都市構造

着目点①集約化拠点・ゾーンの形成とネットワーク化
都市や地域の中心となる鉄道駅周辺や、人口集積がみられ、バスの利用がしやすい地区に、市民生活に必要な都市機能を集約し、拠点性を高め、これらの拠点間を公共交通で結び、市民生活の質を高めていく。

着目点②広域基盤、歴史・自然資源の戦略的活用
市街地の周辺で、工業・物流などの産業集積により発展が見込まれる地域や、歴史・自然などの観光ポテンシャルが高い地域を効果的に活用していく。

集約連携型都市構造の概念図

本計画においても、「集約連携型都市構造」を目指すべき将来都市像とします。

